事例No.	3160
公表年度	R6
団体の属性	一部事務組合等
団体名	広島県水道広域連合企業団

事例区分	公営企業

タグ	・（公営企業）水道事業

事例種類	消防・防災

事例内容・タイトル

水道事業における防災対策（耐震化以外の対策）の取組事例

出典

上下水道の経営基盤強化に関する研究会②

水道事業における防災対策（耐震化以外の対策）の取組事例

広島県水道広域連合企業団の取組

水道企業団の取組　＜危機管理対策＞

○　浸水対策や地震対策などの施設の強靭化、管路の二重化や緊急連絡管の整備などのバックアップ機能の強化を42か所で実施
○　基幹管路359kmを耐震管に更新し、全国平均より低い基幹管路の耐震化率を全国平均以上に引き上げ
○　応急給水や復旧体制を整備するとともに、事故対応訓練を定期的に実施し、危機対応能力を引き上げ

〈危機管理対策の概要〉

対策	内容	
浸水対策	浸水想定区域内の施設に対し、浸水防止壁や防水扉を設置	4 か所
土砂災害対策	土砂災害（特別）警戒区域内の施設に対し、土砂防止壁等を設置	2 か所
地震対策	耐震化未了施設の耐震化 基幹管路の耐震化	6 か所 359km
断水時の影響範囲の最小化	海底管の二重化 緊急連絡管の整備 予備水源の整備	2 か所 3 か所 8 か所
停電対策	基幹施設※に二回線受電方式の導入や自家発電設備を設置	4 か所
応急補給拠点の充実	給水車に飲料水を補給するための応急補給拠点を追加整備	10か所
可搬式浄水処理装置の整備	トラック等で運搬が可能な可搬式浄水処理装置の整備	3 か所
合計	**施設数** **基幹管路**	**42か所** **359km**

※基幹施設　日量5,000㎥以上の施設

〈基幹管路の耐震化率の見通し〉

